

報道発表資料

報道関係各位

2015年11月4日
公益財団法人日本デザイン振興会

2015年度グッドデザイン大賞の決定について

公益財団法人日本デザイン振興会(会長・川上元美)は、主催事業であるグッドデザイン賞の2015年度グッドデザイン大賞(内閣総理大臣賞)1点を、本日決定・発表しました。

2015年度グッドデザイン大賞(内閣総理大臣賞)

パーソナルモビリティ [WHILL Model A]

受賞者:WHILL 株式会社(神奈川県)

(受賞番号:15G060566)



【受賞対象の概要】

「100m先のコンビニに行くのをあきらめる」一人の車いすユーザーのこんな言葉からWHILLの開発は始まった。100mというわずかな距離を移動する際にも、社会的な不安や物理的なリスクを感じている人がいる。スマートで機能的なモビリティがあれば、その人らしく、行動範囲を広げられるのでは。そんな思いから開発は始まった。私たちが作りたいのは電動車いすではない。車いすユーザーの人も、そうでない人も乗ることができる、乗ってみたいと思える、まったくあたらしいカテゴリーの「パーソナルモビリティ」である。

【審査委員会による評価】

デザインで社会の課題を解決しようというクリエイターの志の高さ、小さいチームが独自の技術で量産に成功したストーリーが製品に込められ、ひと目で思わず人を共感させる力がある。デザインは、従来の車椅子とは一線を画し近未来的だが、細部はユーザーの目線で丁寧に作りこまれていて、決して奇をてらったものではない。あくまで乗り物は「楽しいもの」というメッセージの通り、操作性も考慮した乗り物ならではのデザインがなされており、パーソナルモビリティという新しい製品カテゴリーの創出に成功している。

【グッドデザイン大賞決定の経緯】

グッドデザイン大賞は時代性、提案性、審美性、象徴性などの観点から毎年 1 点に贈られる「デザインオブザイヤー」に相当するデザインです。2015 年度のグッドデザイン賞受賞作 1,337 点の中から、予め選ばれた 8 点の大賞候補に対して、グッドデザイン賞審査委員、グッドデザイン賞受賞者、受賞展「グッドデザインエキシビション 2015」来場者による投票を実施し、最多得票数を得た 1 点がグッドデザイン大賞に決定しました。

受賞対象のくわしい情報はグッドデザイン賞のホームページで閲覧ができます。

www.g-mark.org

【本件についての報道関係者の方のお問い合わせ先】

株式会社オズマピーアール

松林 080-9368-5453、石塚 080-5896-5968、鈴木 080-5896-5923

Email jdp@ozma.co.jp